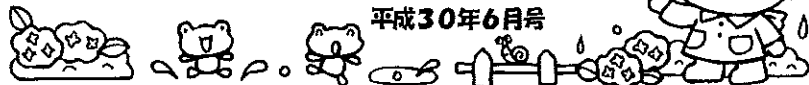


# すぎのこつうしん

平成30年6月号



## 「喜んでお手伝いをする心を育みましょう」

先日、4・5歳児の子ども達は八百屋市行き、きゅうり・ナス・トマト等の苗を買ひ、園に帰るとすぐにプランターに植えました。市野所から貰った枝豆の種も植え、毎日水をあげみんなで生長を楽しみにしています。

6月の目標は「喜んでお手伝いをする心を育みましょう」です。保育園の子ども達の姿をみていると、自分が遊んだ後の片付けは「オカタツケ」と言われると、別の場所に行き遊び始めたり、すぐに室内に入っていったりとどうにかして片付けずすまそうと逃げてしまうようです。そんな子ども達もお当番になってお手伝いとなると途端に張り切って、やる気満々で当番活動を行っています。友だちにおかずを配ったりします。当番活動以外にも保育士が荷物を持ってくれるよう頼むと喜んで手伝ってくれます。「ありがとう」と言われるととてもいい笑顔になります。誰かの役に立つことは子どもにとって自信にも繋がることなのでしょう。その自信を少しずつ積み重ねることで、自己肯定感が育まれていくのだと思います。

「手伝ってもらおうと面倒だから」「何か壊してしまうから」等と言わずにどんどん手伝ってもらい、「ありがとう」の言葉をたくさんかけてあげて欲しいと思います。子ども達はその手伝いの中から、よりたくさんのお話を学んで行くと思います。

< 園長 平野 義子 >

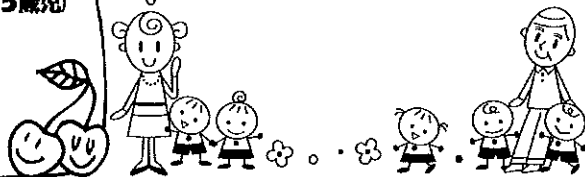
**今月の行事予定**

5日 (火)	草すべり (3・4・5歳児)
8日 (金)	防災訓練
15日 (金)	保育参観 (3・4・5歳児)
21日 (木)	大崎ホーム訪問 (4・5歳児)
22日 (金)	誕生会

## おたんじょうび おめでとう!



## おめでとう



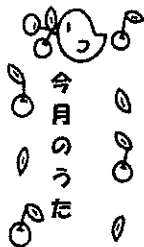
お父さん・お母さん  
から

カトリック保育園に入って約5年、長かった様な、短かった様な・・・。入園当初は、まだミルクを飲んでいたので今は小さな子の面倒をみてくれるまでに成長しました。これからもすくすく成長して欲しいです。残り短いですが、卒園まで宜しくお願いします。  
ひつじ組 〇〇ちゃんのお母さんより



産休明けから入園し、兄弟が多い分、ひとり一人と向き合う時間も限られてしまっていて、〇〇と接する足りない時間を先生方に助けて頂けたこと本当に感謝しています。子育ても兄弟それぞれ違い、兄妹は普通に出ていたことが、〇〇にとっては違っていただけを園生活を通して気付くことが出来、一緒に今後のことを考えて頂けてとても心強かったです。

優しいお友達にも恵まれ、困っていたり、泣いていたりと「どうしたの?」と声を掛けてくれ、〇〇にもその優しい気持ちが芽生え、姉が風邪をひいた時にはマリア様に「ねーねが元気になりますように」とお祈りしていました。沢山の友達から成長という宝物をもらい、園での生活は〇〇にとって大切なものになっていることでしょう。残りの日々も〇〇の素敵な時間になるよう一緒に見守って頂ければと思います。  
ひつじ組 〇〇〇君のお母さんより

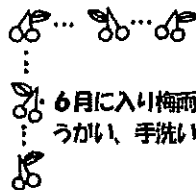


## あめふり くまのこ

- 1 おやまに あめが ふりました あとから あとから ふってきて ちょろちょろ おかわが できました
- 2 いたずら くまのこ かけてきて そうっと のぞいて みました さかなが いるかと みました

## 神さまといつもいっしょ

- ※かみさまと いつもいっしょ 私たちみんな
- 1 あさがきて よがあげる たいようのぶれげんと
  - 2 ことりたち こえだから おはようのごあいさつ
- ※ありがとう かみさま ありがとう たくさんのおめぐみを ありがとう かみさま ありがとう わたしたちのため



## きゅうしょくしつから

6月に入り梅雨が近づいています。ジメジメ・じとじと細菌やばい菌が好む季節です。うがい、手洗い、調理器具の洗浄、十分な加熱をし菌をやっつけましょう!





## クラスだより

### ぼんび組 (0歳児)

ねらい

- ・気温により衣服を調節してもらい心地良く過ごす。
- ・「ないないしようね」と声掛けされ、保育士と一緒に片付けを楽しむ。

家庭連携

- ・気温に見合った衣服、調節しやすい衣服を用意して下さい。
- ・遊んだおもちゃの片づけを一緒に行きましょう。

### ひよこ組 (1歳児)

ねらい

- ・簡単な手伝いの楽しさを知る。
- ・オマルに座ることに慣れる。

家庭連携

- ・家庭の中でお子さんが出来ることは「お手伝い」として頼み、上手に出来た事をたくさん褒めてあげましょう。
- ・オムツが汚れていない時はオマルやトイレに誘い、少しずつ慣れるようにしていきます。

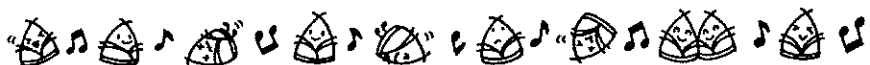
### ことり組 (2歳児)

ねらい

- ・手伝いや当番の楽しさを知り、喜んで行う。
- ・梅雨期の自然や動植物に触れ、保育士や友達と楽しく遊ぶ。

家庭連携

- ・家庭でも簡単な手伝いを子どもに頼み、してもらった時にはたくさん褒めてあげましょう。
- ・体調を崩しやすい時期なので、お子さんの健康状態等こまめに連絡をとりましょう。



### こねこ組 (3歳児)

ねらい

- ・周り人に目を向け、手伝おうとする。
- ・おしぼりの絞り方を覚える。

家庭連携

- ・簡単な手伝いを頼み、手伝ってくれたことに感謝し、手伝うことの楽しさや喜びを感じられるようにしましょう。
- ・おしぼりを絞る練習をします。絞りやすいよう小さめの物又は薄手のおしぼりを用意して下さい。

### うさぎ組 (4歳児)

ねらい

- ・進んで手伝い、助け合おうとする。
- ・衣服の調節や着替えを自分でしようとする。

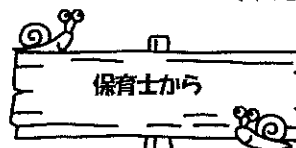
家庭連携

- ・天候に合わせて衣服を取り替えたり、汗が汚れに気付いて着替える事が出来るよう声を掛けていきましょう。
- ・手伝いをする機会を作り、協力し合う事や助け合う事の心地良さを感じられるようにしていきます。

### ひつじ組 (5歳児)

ねらい

- ・ちいさい子・困っている人に気付き優しく接したり、手助けをする。
  - ・自分の身の周りのことや体に関心をもち、健康に必要な習慣を身に付ける。
- 家庭連携
- ・手伝いをしてもらった後に沢山褒めたり、スキンシップをとり「役に立つ」という喜びを味わえるようにしましょう。
  - ・食事の時にこぼさないように気を付けて食べる、トイレはきれいに使う等、周囲の人のことも考えて生活出来るよう知らせましょう。



私には、89歳になる祖母がいます。足腰は弱くなったものの、大きな痛みもせず今でもちょっとした家事をしたり、散歩をしたりひ孫と歌をうたったり・・・そんな祖母は、私が幼い頃両親が共働きだったので母親代わりとなって家事をしていてくれました。そして、よく手伝いを頼まれていた私。面倒くさいな・・・と思いつつも、後から

小言を言われぬように手伝っていました。(苦笑い) 洗濯物を干すと「北向きに干すんでね! そいずは死んだ人ほりだ!」食べ終わった食器を下げると「油もの(油で汚れたもの)はタライの中さ入れる。油でぬえもの(油で汚れていないもの)はタライの外さ置いて別に洗うんだ。洗剤を使わねえで済むべ」などなど・・・ひとつひとつに口を出す祖母でした。

他にも私の役割がありました。朝に仏壇の仏様に水・お茶・牛乳・ご飯をあげることでした。その日初めて煎れたお茶、炊いた白飯を仏壇に供えることから一日が始まっていました。当時は、面倒だなあ、うるさいなあ、何で私かしなきゃいけないの? とイライラすることもありました。しかし、自分が大人になってみると社会人としての常識だったり日本の伝統的文化を、その手伝いから学んでいたことに気が付きました。

親になった今、私のしていることを「したい!」と訴えてくる娘に、「えー、まだ出来ないでしょう!」とつい散らかされたり汚されるのが目に見えてしまい、「ダメ」と言ってしまうのですが、これが「意欲」なんだよね・・・この芽を摘んでしまったら・・・。と思いとどまり、色々な経験が出来るようにしたいと思っています。

お家でもお子さんに何かしらのお手伝いをお願いしていることが、子ども達のお話から伺えます。沢山褒めて抱きしめてあげて下さい。自分は大好きなお父さん、お母さんを喜ばせてあげられるんだと自信がつくと思います。

〈副主任保育士 菅原理以〉

## お知らせ



★先月もお知らせしましたように、6月15日(金) 12:30~14:00

親業訓練士コーディネーターさんをお迎えし「親と子のコミュニケーション」について講演会を開催致します。3歳以上児の保護者の方に限らず興味のある方はご参加下さい。

☆汗ばむ季節となり着替える事も多くなります。十分な衣類の準備をお願いします。屋寝用の

パジャマも半袖に取り替えて下さい。